

ミズラモグラ *Euroscaptor mizura* (Günther)

【選定理由】

日本固有種で、本州のみに生息しており、その分布域は青森県から広島県にまでおよんでいる (阿部, 2000)。しかし、各個体群の生息地は分断されており、連続した分布域はほとんどない。愛知県では 5 市町の 6 ヶ所の分布記録があるにすぎず、分布域、生息個体数ともに限られていると考えられる。県内の個体群は孤立しており、生息環境の悪化により絶滅の可能性があると考えられる。

【形態】

体重 26.0~35.5g、頭胴長 77.0~107.0mm、尾長 20.0~26.0mm、後足長 11.0~16.0mm、頭骨最大長 25.5~28.0mm。アズマモグラに似たモグラであるが、体の大きさははるかに小さい。短く太い吻の上面前端には前後に長い三角形の裸出部がある。円盤状の鼻鏡の前方に鼻孔が開く。耳介はなく眼は皮下に埋まっている。手掌の長さとはほぼ等しく、長い平爪状の爪を持つ。歯式は I3/3, C1/1, P4/4, M3/3=44、脊柱式は C7+T13+L6+S5+Cd13=44 (子安・織田, 2009 など)。

【分布の概要】

【県内の分布】

犬山市栗栖 (木村・広瀬, 1982)、豊田市寧比首岳 (大多賀町と御内町：子安ほか, 2001)・御所貝津町 (原田, 1996a)、設楽町田口・田峯 (原田, 1996b)、新城市鳳来地域 (原田, 1996a ; b)。

【国内の分布】

本州の山地 (青森、秋田、岩手、宮城、栃木、群馬、埼玉、新潟、富山、石川、長野、山梨、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、奈良、和歌山、鳥取、島根、広島) の 23 府県に生息 (子安・織田, 2009 など)。

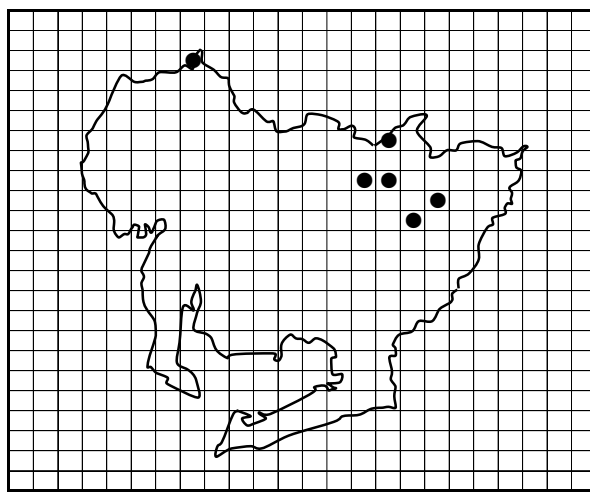
【世界の分布】

日本固有種 (Kawada & Yokohata, 2015)。

【生息地の環境／生態的特性】

低山から亜高山の針葉樹林にまで生息するとされるが (例えば阿部, 2000)、石川県の白山域では高山帯のハイマツ林縁部や岩場にも生息する。愛知県内には高山帯と亜高山帯域は存在しないので、生息地はすべて山地帯である。県内のミズラモグラは土壌の発達の悪い場所やその周辺に生息すると考えられている (子安ほか, 2001)。生息数が少ないため、生態についてはほとんど情報がない (子安・織田, 2009 など)。

県内分布図



【現在の生息状況／減少の要因】

県内では 6 ヶ所で生息が確認されているにすぎない。もともと生息密度が低い上に、生息域が重複するアズマモグラやコウベモグラという対抗種によって生態的に閉じこめられ、個体群が分断されていると考えられる。こうした小個体群は構成個体数も少なく分布域も狭いため、森林の伐採、単一植生の植林、林道建設やダム工事などによる環境悪化により小個体群が絶滅したと考えられる。

【保全上の留意点】

本種の発見記録のある地点とその周辺では常に本種の小個体群が絶滅する可能性があることを前提とする必要がある。ダム湖や道路整備によって個体群が分断されない対策が必要であるが、生息地の破壊・分断が予測される場合には、回避、低減、代償等のミティゲーションが必要である。

【特記事項】

原田 (1998) によると、ミズラモグラは旧豊根村 (現豊根村豊根区域) でも観察されているというが、標本の所在などの詳細も知ることができていないので、分布域に現在の豊根村 (旧豊根村および旧富山村) を含めることを留保している。山口県、広島県、岐阜県の中期更新世から化石が産出している (Kawada & Yokohata, 2015)。

【引用文献】

阿部 永, 2000. 日本産哺乳類頭骨図説, 279pp. 北海道大学図書刊行会, 札幌.  
原田猪津男, 1996a. ほ乳類. 稲武町史 - 自然 - 本文編, pp.508-513. 稲武町, 愛知県北設楽郡稲武町.  
原田猪津男, 1996b. ほ乳類. 設楽町誌『自然編』『資料編』, pp.585-593. 設楽町, 愛知県北設楽郡設楽町.  
原田猪津男, 1998. ほ乳類. 新編豊川市史第十巻『自然』-資料-, pp.186-190. 豊川市, 愛知県豊川市.  
Kawada, S. & Yokohata, Y. 2015. *Euroscaptor mizura* (Günther, 1880). *The Wild Mammals of Japan*, 2nd ed., pp.32-33. Shoukadoh Book Sellers, Kyoto.  
木村光伸・広瀬 鎮, 1982. 哺乳類. 犬山市史資料編二自然, pp.235-268. 犬山市, 愛知県犬山市.  
子安和弘・織田銃一, 2009. ミズラモグラ. レッドデータブックあいち 2009 動物編, p.68. 愛知県環境部自然環境課, 名古屋.  
子安和弘・小林秀司・大竹 勝, 2001. 愛知県の食虫類と翼手類. マンモス特別号, (3): 19-34.

(子安和弘・織田銃一)